

RAILWAY PICTORIAL

鉄道ピクトリアル

1957年2月号 Vol. 7 No. 2



表紙 「特急の表情」 栗本芳朗
グラフ

白い機関車	湯沢 昇	5
雪にいどむ精銳	佐竹保雄・西尾克三郎	6
わだいのくるま(2) <東京都電8000形>	宮松金次郎・宮松繁夫	8
越路号	三森康亘	27
S.N.C.F —フランス国鉄の代表車両一		28
雪融け	伊藤 昭	30
<名鉄車両集>[7][8]		32~34
R.P.D.E 教室グラフ	編集部	53

トピック	南海電鉄新車試運転・阪神電鉄ジェットカー・
フォト	名古屋市電新車2000形・東芝製ED45・日立製
	1900馬力ディーゼル電気機関車・電機けん引による特急「さくら」運転
	...54・55

わだいのくるま(3)<南海電鉄11000形> 小林庄三 56

記事

国鉄ディーゼル化10ヶ年計画	今村 潔	9
ロータリー601の写真に寄せる	日高冬比古	13
高崎・上越線電車化はじまる	さいとう生	14
[誌上案内]急行列車<越路>	T Y 生	16
京浜急行新車試乗記	亀井一男	18
池袋駅<あの駅・この駅>(1)	松本 博	19
二百万人の電車(終)	弓削 進	22
鉄道の話題		26
名古屋鉄道(終)私鉄車両めぐり(2)	渡辺 肇	35
趣味から見た鉄道書(完)	川上幸義	40
国鉄電車配置表(全)		43~46
車両の動き		47
質問に答える		48
読者短信		50
グラフ写真応募要領		51
R.P.D.E 教室	編集部	52
新駅開業・後部車から		58

附

録 鉄道用語小辞典 (17)

今月の話題

国鉄6支社制に改組

国鉄では経営責任体制を一新し能率向上を企図して、先に本社組織の改正を行なったのに引きづき、1月16日、総支配人制を廃止して地方機関として北海道(札幌)・東北(仙台)・関東(東京)・中部(名古屋)・関西(大阪)・西部(門司)の6支社を設置、本社の権限を大幅に委譲するの大英断を実施するに至った。

今度の地方組織改正のネライは、国鉄が戦後創業以来の官営事業から公共企業体になったとはいいうものの国鉄の経営は公共性と企業性とを同時に要請せられ、しかも独算制を保ちながら経営能率もあげなければならぬという要求に応ずるには、経営責任を強化する以外にないとの結論を具体化する最後の仕上げを行うにあるもので、支社は鉄道管理局・資材部・自動車事務所・工場・工事事務所(工事局となる)・給電管理事務所・船舶管理部を所管、電気工事事務所(電気工事局となる)操機工事事務所だけ本社の直轄とし①課長以下の人事②特急・急行・準急を除く列車の設定③1件3,000万円以下の工事④特定のものを除く現業機関の設置及び廃止⑤物品の地方調達品目の拡張など大幅な権限が委譲される。

表紙「特急の表情」栗本芳郎
名鉄岐阜行特急モ5001+モ5051+モ5052+モ5002の4両編成
本星崎付近にて
5頁「白い機関車」湯沢 昇
機C51262〔秋〕秋田機関区にて